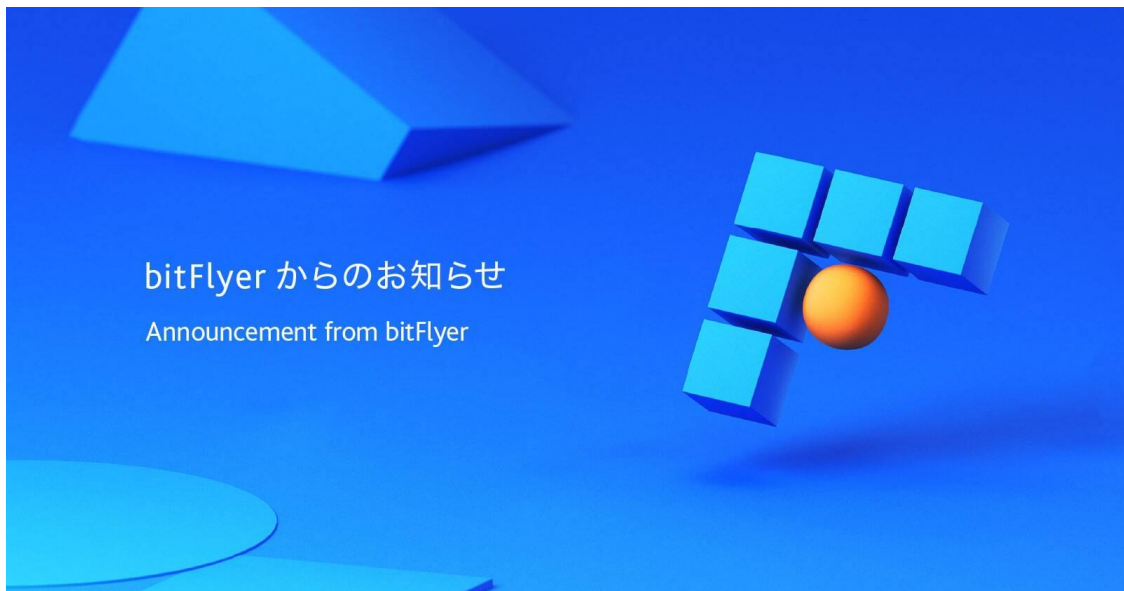


bitFlyer Holdings、AI 戦略室を新設
AI × Blockchain で AI エージェント時代の金融インフラ構築へ

株式会社 bitFlyer Holdings（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：加納 裕三、以下「当社」）は、AI × Blockchain 技術の融合による次世代金融インフラの研究開発を推進するため、CEO 直下の新組織「AI 戦略室」を 2026 年 4 月 1 日付で新設しました。あわせて、AI 分野の専門人材の採用を開始します。



■ AI 戦略室を設立した背景

生成 AI の急速な進化により、AI が自律的に判断・実行する「AI エージェント」の実用化が進みつつあります。AI が人間の指示を介さずにタスクを遂行し、サービスの利用や取引を行う新たな経済活動の形が生まれようとしています。こうした「エージェントエコノミー」が台頭するなか、AI エージェントが安全かつ自律的に経済活動を行うためには、信頼性の高いデータ基盤と取引記録の管理が不可欠です。

当社は、AI × Blockchain の組み合わせがこの課題の解となると考えています。AI は高度な推論・意思決定を担う知能として機能し、Blockchain は改ざん耐性を備えた分散型データベースとして取引履歴やデータを永続的に記録・共有する基盤を提供します。この 2 つの技術を融合させることで、AI エージェントが自律的に契約・決済・取引を行う新たな経済活動の基盤が成立する可能性があると考えられています。AI × Blockchain の融合は、次世代金融インフラを支える技術になり得ると当社は考えており、その実現に向けてグループ全体で取り組んでいます。

当社グループはこれまで、企業向け Blockchain 「Miyabi」を開発・提供するグループ会社、株式会社 bitFlyer Blockchain を通じて、金融機関や企業の基盤システムに Blockchain 技術を実装してきた実績があります。「Miyabi」は、ファイナリティを確保した高速なトランザクション処理と高いセキュリティを備えたエンタープライズ向けブロックチェーンであり、金価格との連動を目指す暗号資産「ジパングコイン」の基盤システムに採用されるなど、高い処理性能が求められる金融領域で実績を重ねています。こうした技術基盤と知見を背景に、AI × Blockchain 領域の取り組みをグループ全体で加速するため、全社横断の専門組織として「AI 戦略室」を設立しました。

■ AI 戦略室の主な取り組み

AI 戦略室は CEO 直下の組織として設置され、AI 技術の活用による全社の業務高度化と、AI × Blockchain 融合領域の研究開発・ユースケース検討を両輪で推進します。主な取り組みは以下のとおりです。

- ・ AI を活用した業務効率化および開発生産性の向上
- ・ AI × Blockchain 領域の研究開発およびユースケース検討
- ・ AI エージェント時代を見据えた金融インフラの研究
- ・ 社内 AI 基盤およびデータ活用環境の整備
- ・ 外部パートナーとの技術連携
- ・ 全社的な AI 活用の推進

プロダクト・エンジニアリング・法務・コンプライアンスなど各部門と連携しながら、全社横断で AI 戦略を推進します。本取り組みを推進するため、AI 分野のエンジニアや研究者など専門人材の採用を開始しました。

詳細は採用ページ (<https://bitflyer.com/ja-jp/recruit>) にてお知らせします。

bitFlyer グループについて

「ブロックチェーンで世界を簡単に。」をミッションに掲げ、2014年に株式会社 bitFlyer は創業しました。お客様にご愛顧いただき、国内でビットコイン取引量 10 年連続 No.1* を達成しました。bitFlyer USA, Inc. 及び bitFlyer EUROPE S.A. と共にグローバルに暗号資産交換業を展開しています。また、株式会社 bitFlyer Blockchain では独自ブロックチェーン

Miyabi を開発・提供し、暗号資産取引所に上場するトークンの基盤システムなどに採用されています。さらに、株式会社 Custodiem では機関投資家による暗号資産への投資が広がることを想定し、機関投資家を対象にした暗号資産の預かり事業（クリプトカストディ事業）を新たに展開する予定です。グローバルに展開するグループ間の相乗効果を活かしてアジア No.1 のカンパニーを目指しています。

公式 HP : <https://bitflyer.com>

*JVCEA および各社公表データを基に当社調べ（差金決済および先物取引を含む年間出来高、2016-2025 年）

【注意事項（よくお読みください）】

暗号資産は法定通貨ではありません

暗号資産は代価の弁済を受ける者の同意がある場合に限り代価の弁済に使用することができます

暗号資産の売買や他の暗号資産との交換は、暗号資産の価格変動により損失を被ることのある取引です。暗号資産の価格は、需給バランスの変化や、物価・法定通貨・他の市場の動向、暗号資産に係る状況の変化等の影響により下落する可能性があります

暗号資産等関連店頭デリバティブ取引の取引価格は、当社における暗号資産等関連店頭デリバティブ取引の需給バランスの変動から影響を受けて上下するほか、暗号資産等関連店頭デリバティブ取引が参照する暗号資産の価格の変動から間接的な影響を受けることによっても上下するため、損失を被ることがあります

暗号資産等関連店頭デリバティブ取引は、取引価格と建玉数量の積である取引金額を預入証拠金等の額よりも大きくできる取引です。そのため、暗号資産等関連店頭デリバティブ取引の需給バランスの変動や参照する暗号資産の価格の変動によりお客様に不利な方向へ取引金額が預入証拠金等の額よりも大きく変動し、お客様の被る損失の額が預入証拠金の額を上回ることがあります

暗号資産等関連店頭デリバティブ取引を行うにあたっての預入証拠金等の額は取引金額の 50% 以上であり、取引金額は預入証拠金等の額の 2 倍以下となります（いずれも個人のお客様の場合）。預入証拠金等についての詳細は「[bitFlyer Crypto CFD とは?](#)」をご覧ください

販売所における暗号資産の売買や他の暗号資産との交換の際には、購入価格と売却価格の差であるスプレッドをお客様にご負担いただいております。暗号資産の売買及び他の暗号資産との交換並びに暗号資産等関連店頭デリバティブ取引のご利用に際してお支払いいただく手数料、その他費用、計算方法等は「[手数料一覧・税](#)」に定める通りです

暗号資産等関連店頭デリバティブ取引は、当社がお客様の相手方となって行われる相対取引です

契約締結前交付書面等の内容を十分ご確認いただいた上で、ご自身の判断と責任により取引を行ってください

株式会社 bitFlyer

暗号資産交換業者 関東財務局長 第 00003 号

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 3294 号

所属する認定資金決済事業者協会及び金融商品取引業協会 一般社団法人日本暗号資産等取引業協会

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 bitFlyer Holdings 広報

〒107-6230 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー

サービスサイト : <https://bitflyer.com> お問い合わせ先 : <https://bitflyer.com/ja-jp/contact>